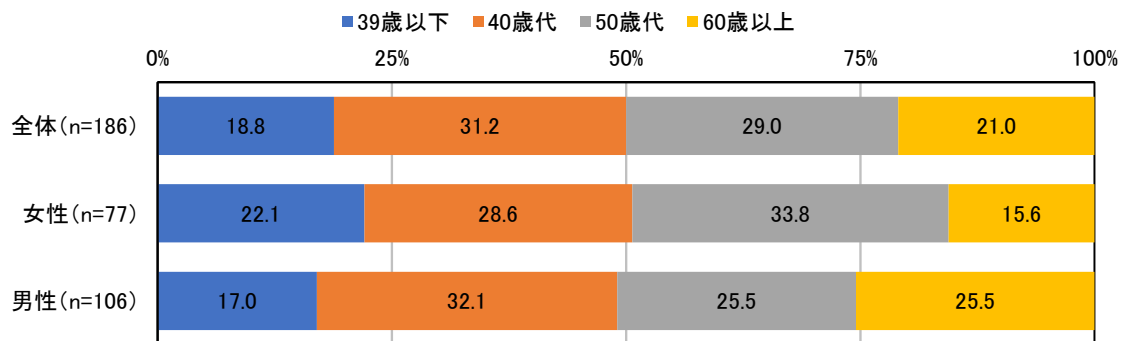
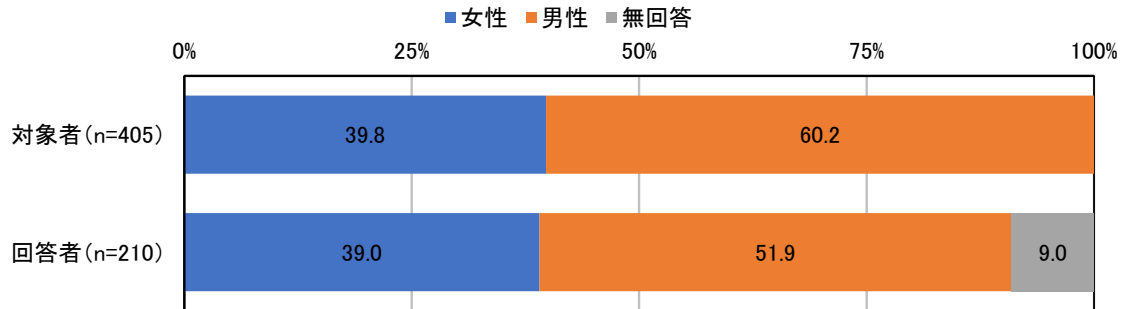


男女共同参画社会に関する意識変化の推移に関する調査

2024年3月

調査対象：男性 244 名、女性 161 名
回答者 210 人（回答率 51.9%）



期間：2023年2月6日(月)～4月5日(水)
内容：平成28年内閣府男女共同参画社会に関する世論調査と同項目
(本学 WebClass による無記名式アンケート)

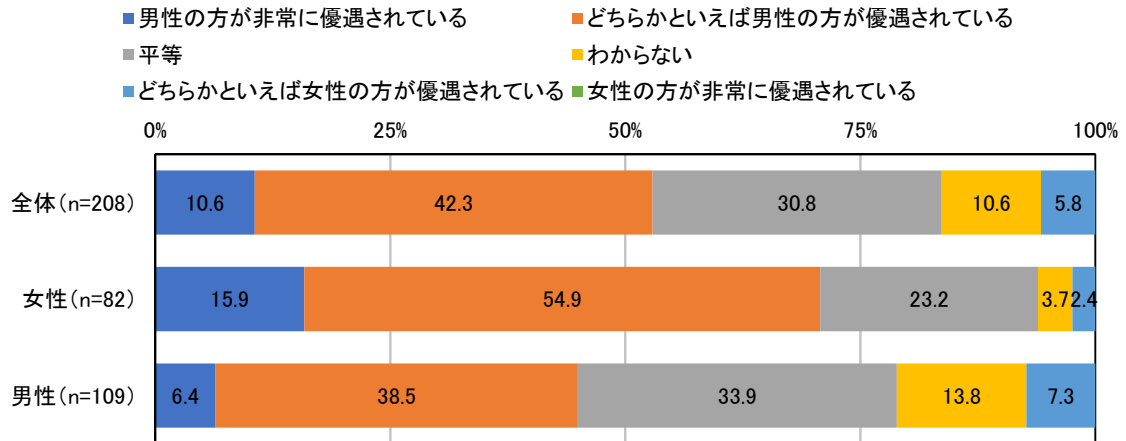
1. 男女共同参画に関する調査について

【Q1】

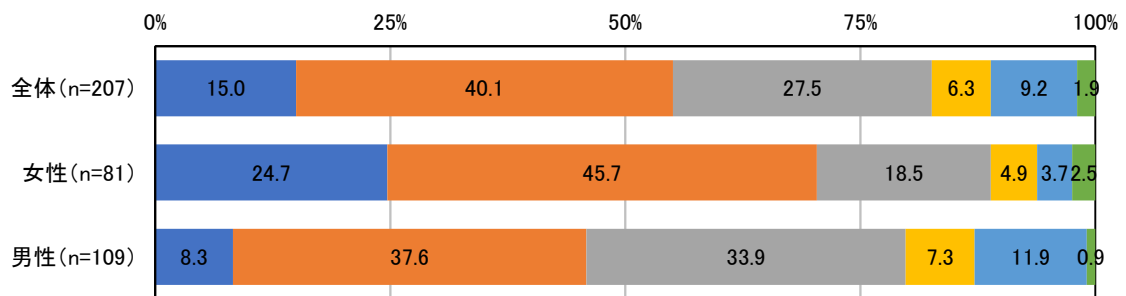
あなたは、今からあげるような分野で男女の地位は平等になっていると思いますか。

あなたの気持ちに最も近いものを1つだけお答えください。

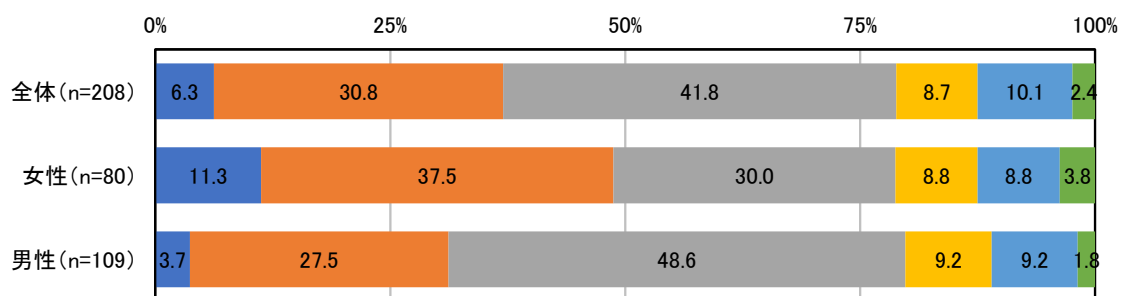
(1)家庭生活



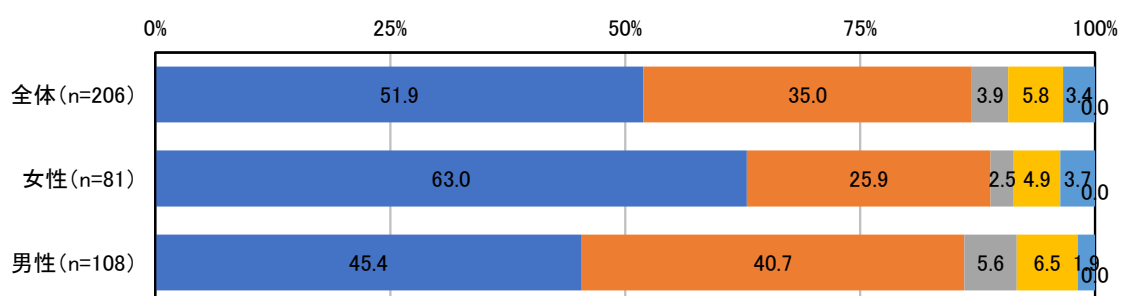
(2)職場



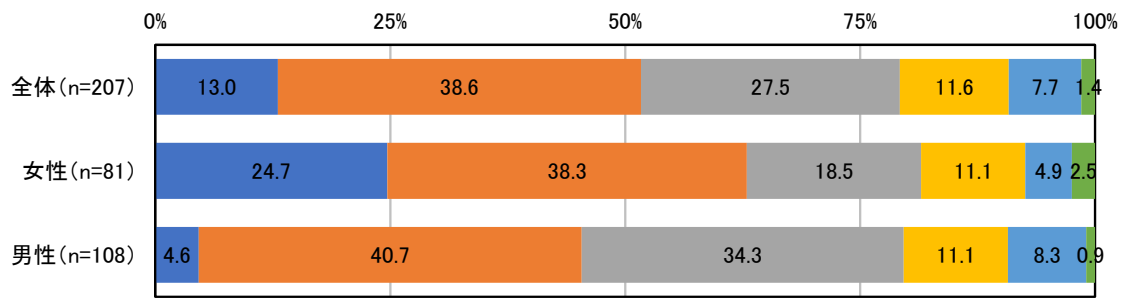
(3)学校教育の場



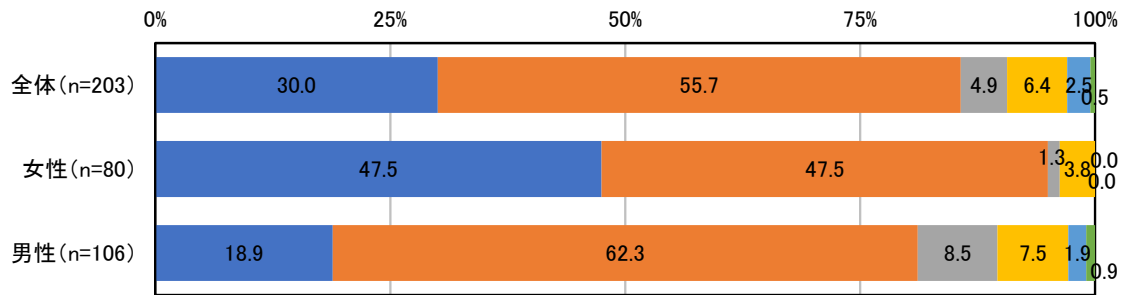
(4)政治の場



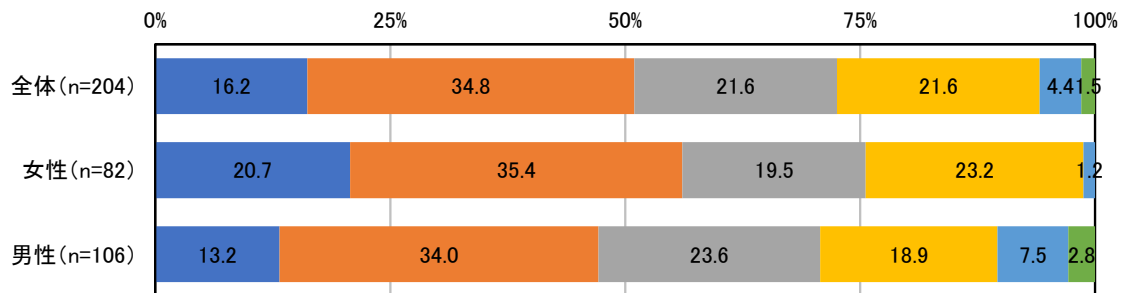
(5) 法律や制度の上



(6) 社会通念・慣習・しきたりなど



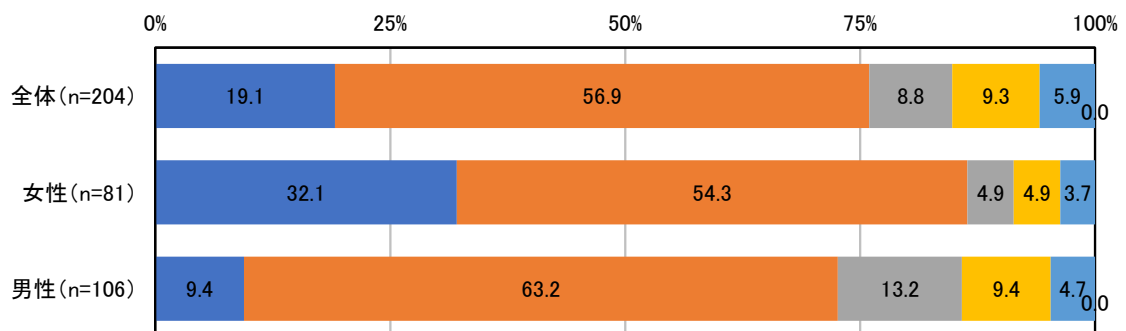
(7) 自治会や PTA などの地域活動の場



【Q2】

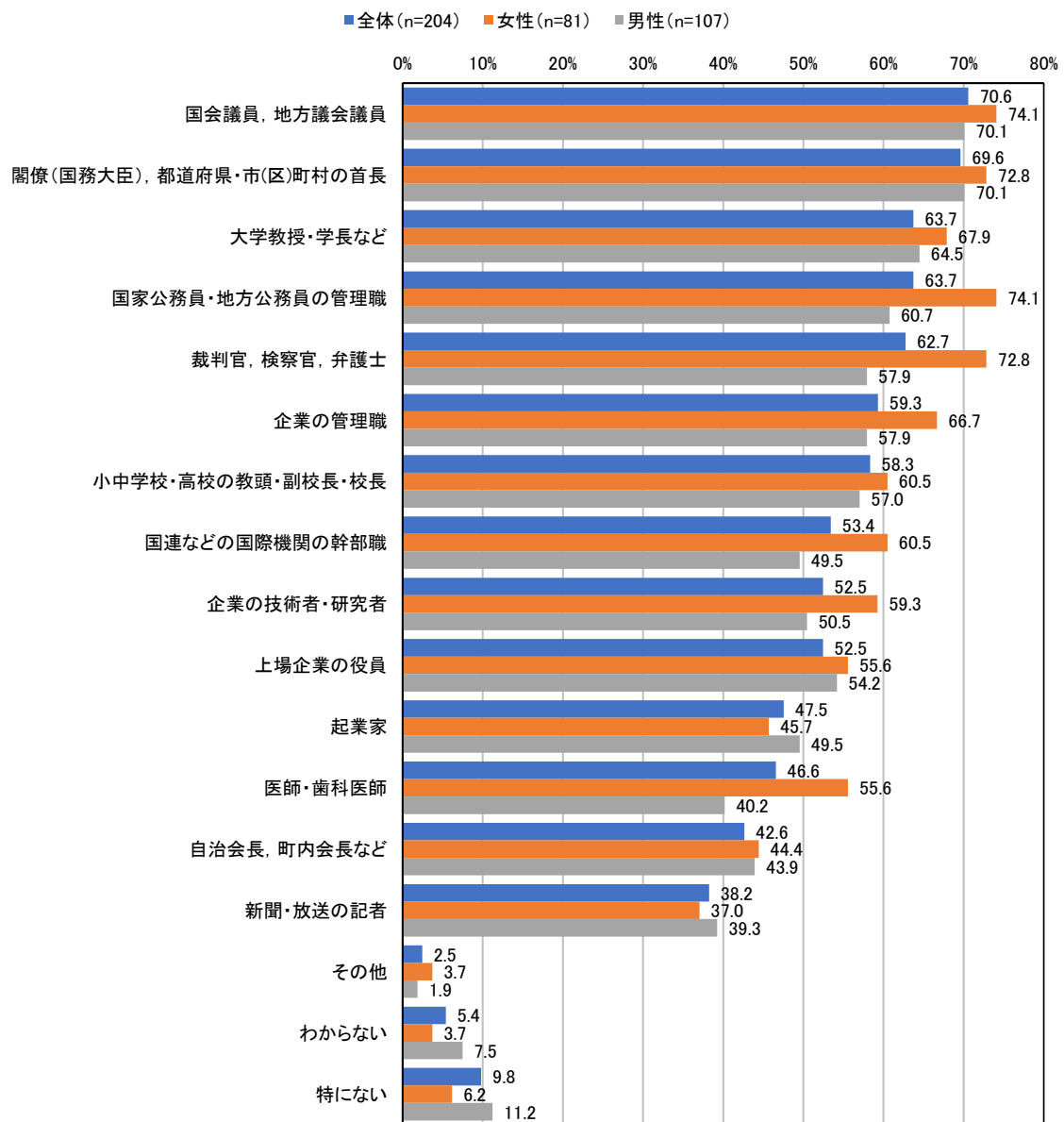
あなたは社会全体でみた場合には、男女の地位は平等になっていると思いますか。
この中から1つだけお答えください。

- 男性の方が非常に優遇されている
- どちらかといえば男性の方が優遇されている
- 平等
- わからない
- どちらかといえば女性の方が優遇されている
- 女性の方が非常に優遇されている



【Q3】

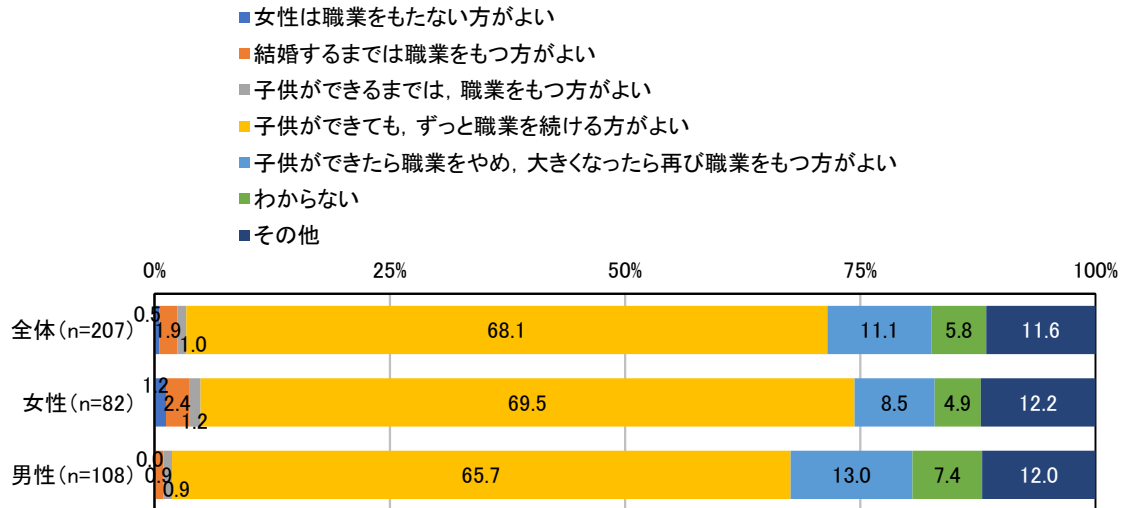
あなたが、次にあげるような職業や役職において今後女性がもっと増える方がよいと思うのはどれですか。この中からいくつかでもあげてください。



【Q4】

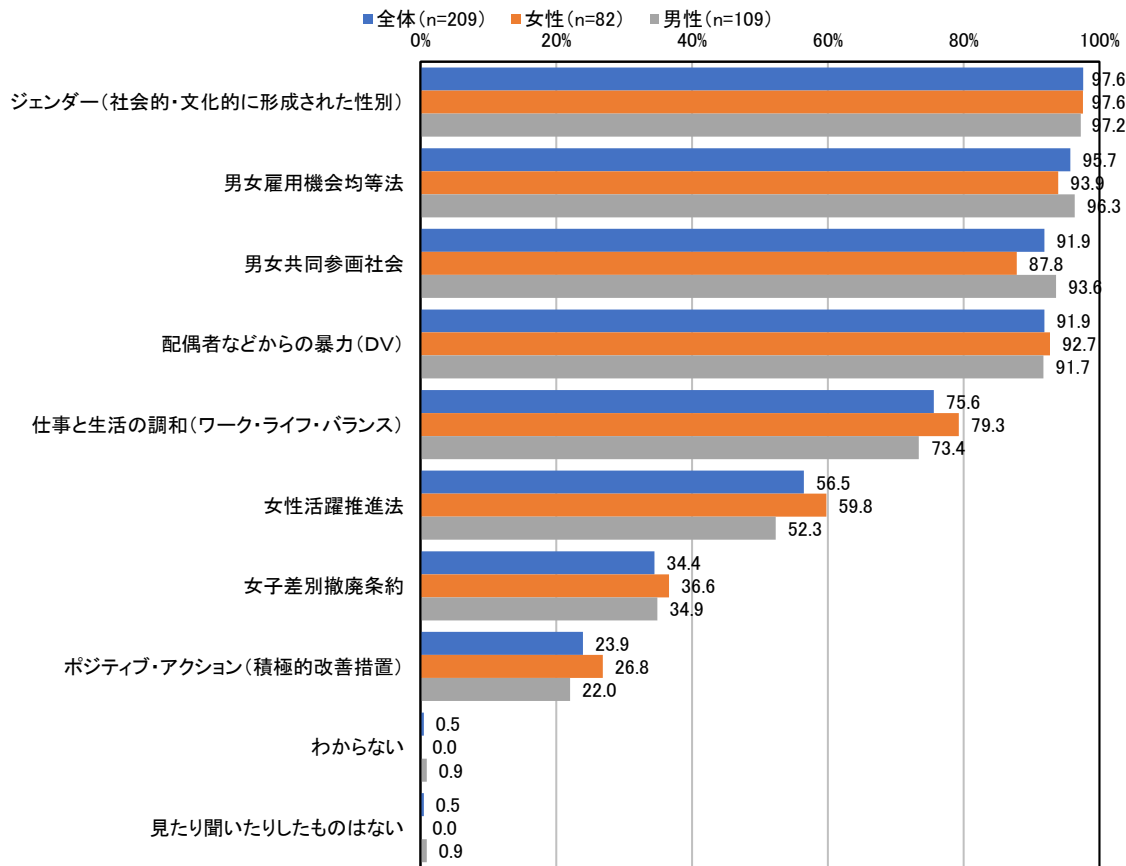
一般的に女性が職業をもつことについて、あなたはどうかお考えですか。

この中から1つだけお答えください。



【Q5】

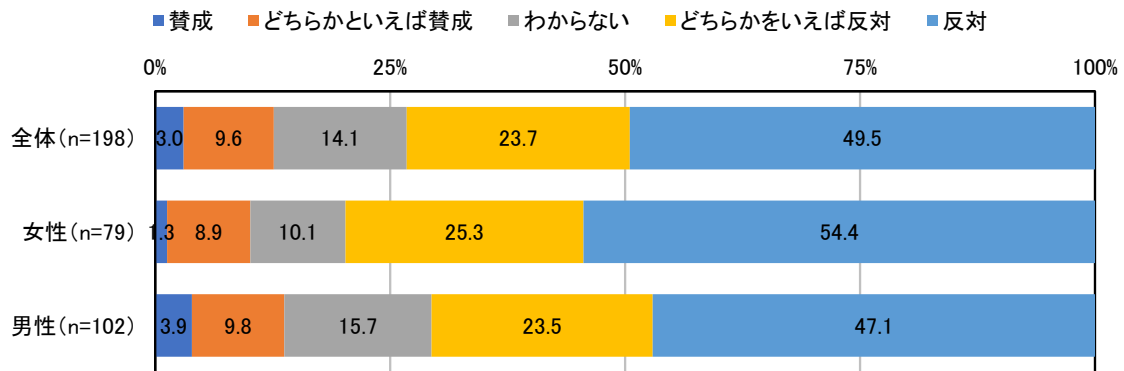
これらの言葉のうち、あなたが見たり聞いたりしたことがあるものを全てあげてください。



2. 家庭生活等に関する調査について

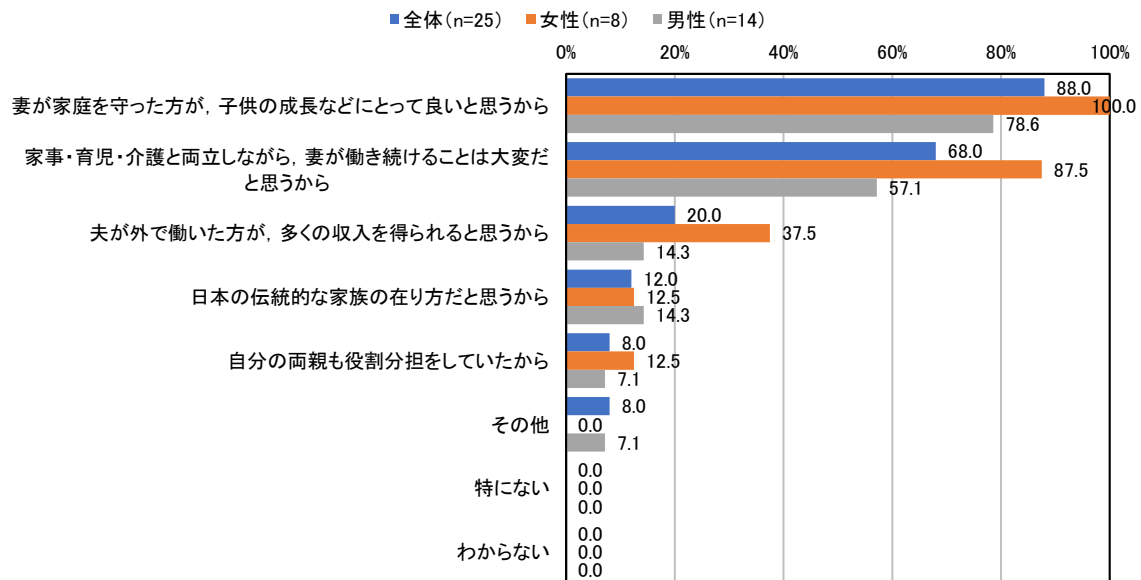
【Q6】

「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方について、あなたはどうお考えですか。この中から1つだけお答えください。



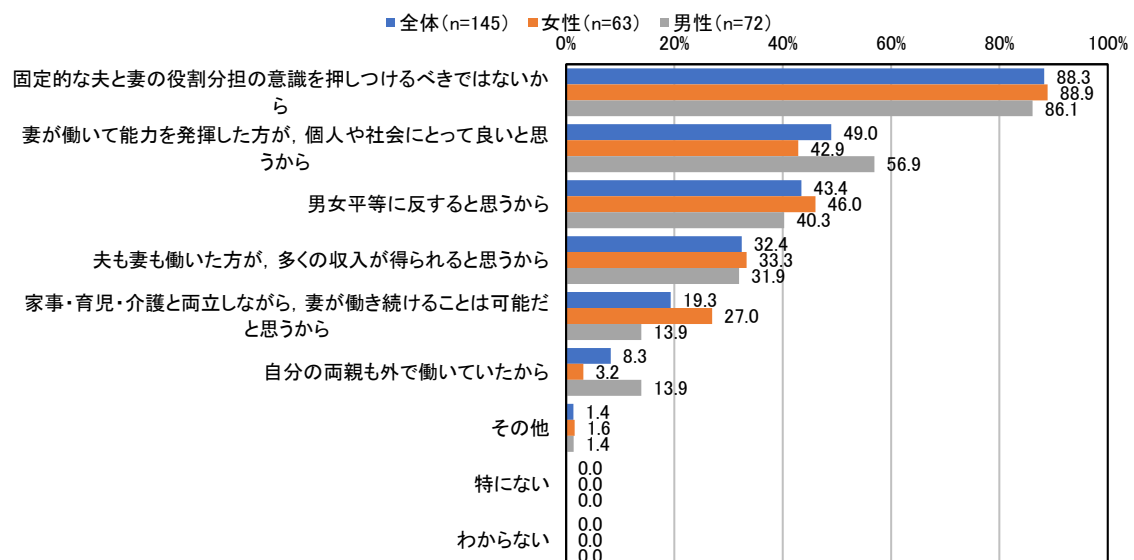
(賛成・どちらかといえば賛成の方へ)

それはなぜですか。この中からいくつでもあげてください。



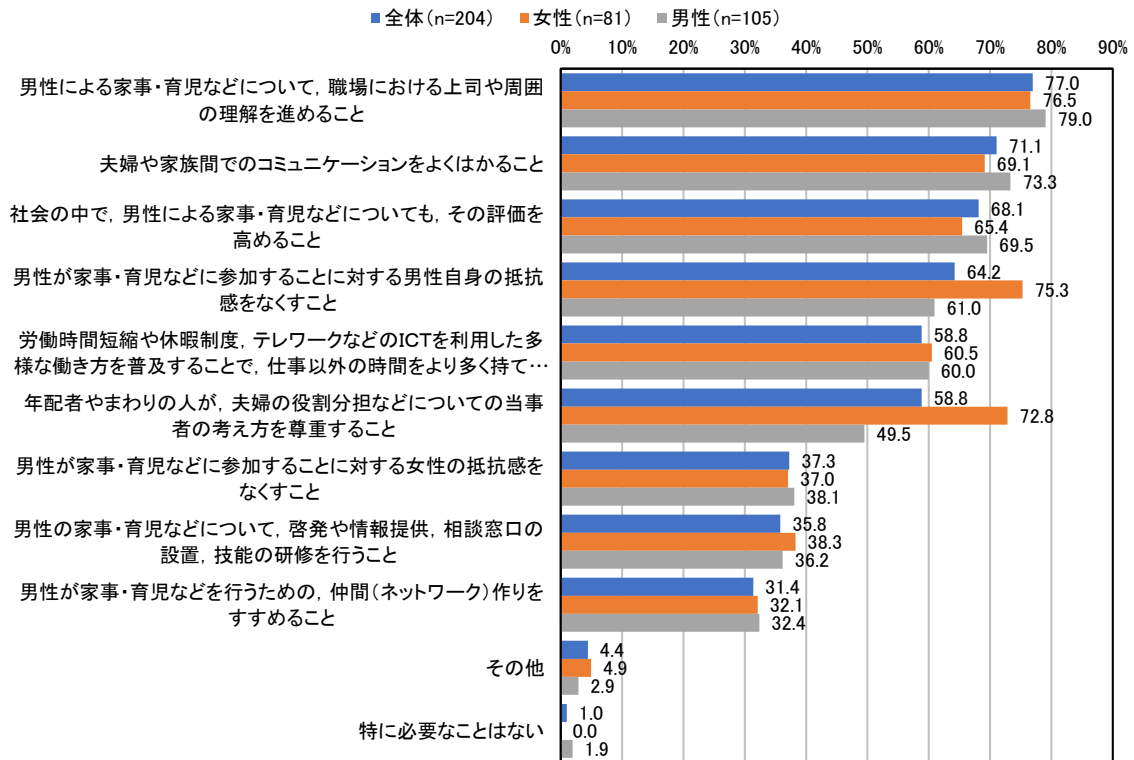
(反対・どちらかといえば反対の方へ)

それはなぜですか。この中からいくつでもあげてください。



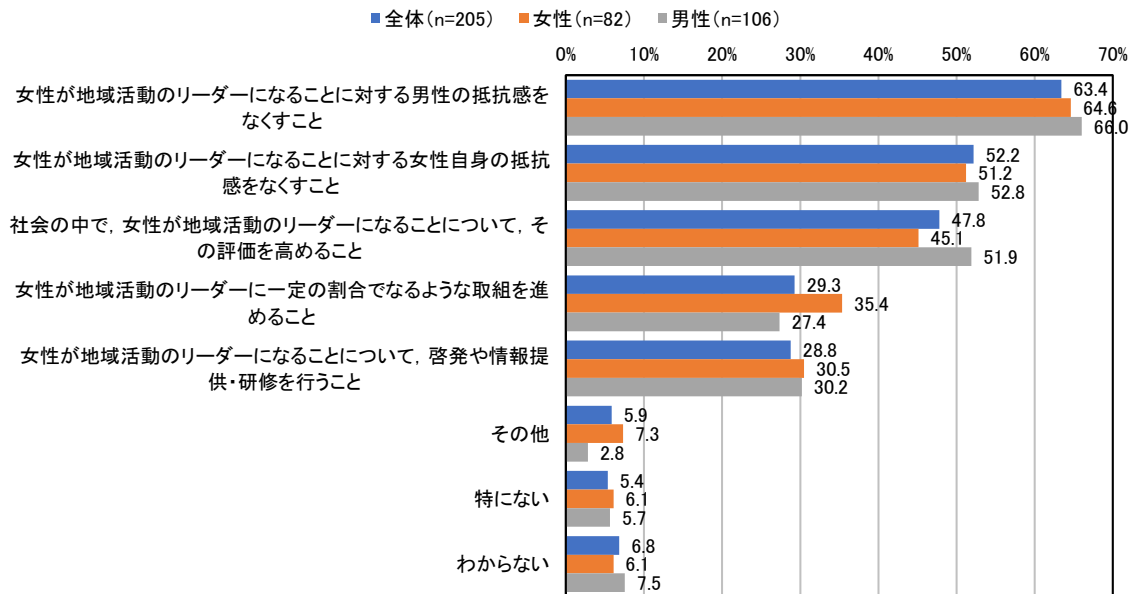
【Q7】

今後、男性が家事、子育て、介護、地域活動に積極的に参加していくためにはどのようなことが必要だと思いますか。この中からいくつかもあげてください。



【Q8】

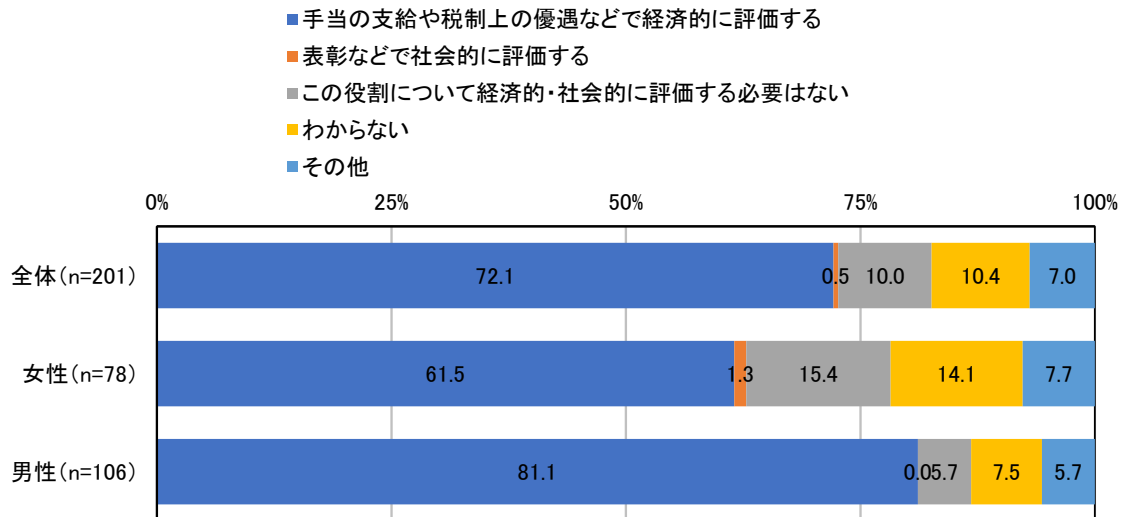
あなたは、自治会長やPTA会長など、女性が地域活動のリーダーになるためには、どのようなことが必要だと思いますか。この中からいくつかもあげてください。



【Q9】

「育児、介護などの家庭で担われている役割は社会的にも重要であるため、社会全体で評価している」という考え方がありますが、あなたは具体的にどのような形で評価することが必要だと思いますか。この中から1つだけお答えください。

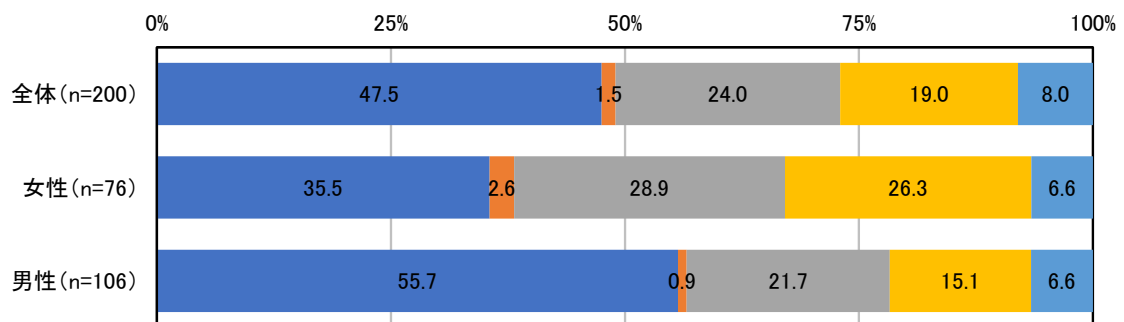
(1) 育児



(2) 介護



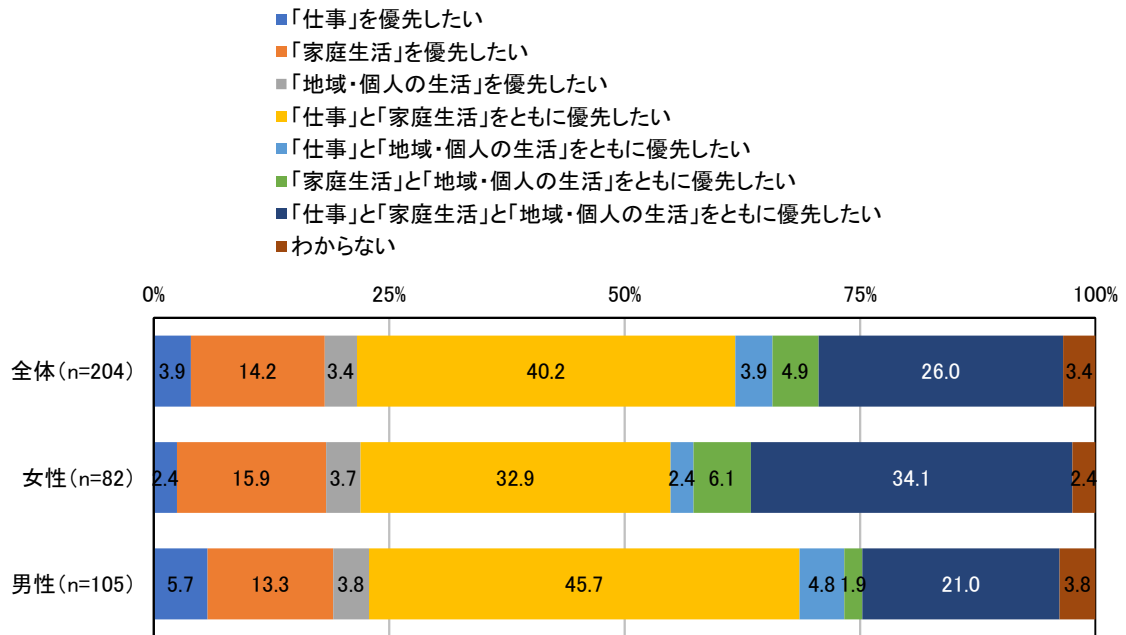
(3) 育児・介護以外の家事



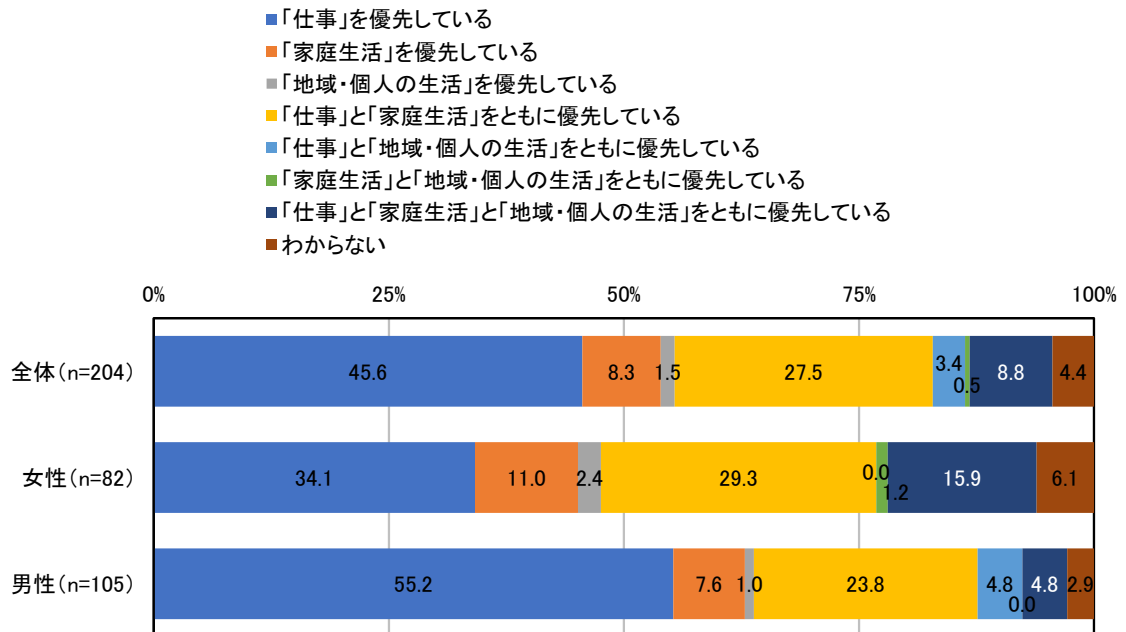
【Q10】

生活の中での、「仕事」、「家庭生活」、地域活動・学習・趣味・付き合いなどの「地域・個人の生活」の優先度についてお伺いします。

(1)まず、あなたの希望に最も近いものをこの中から1つだけお答えください。



(2)それでは、あなたの現実・現状に最も近いものをこの中から1つだけお答えください。



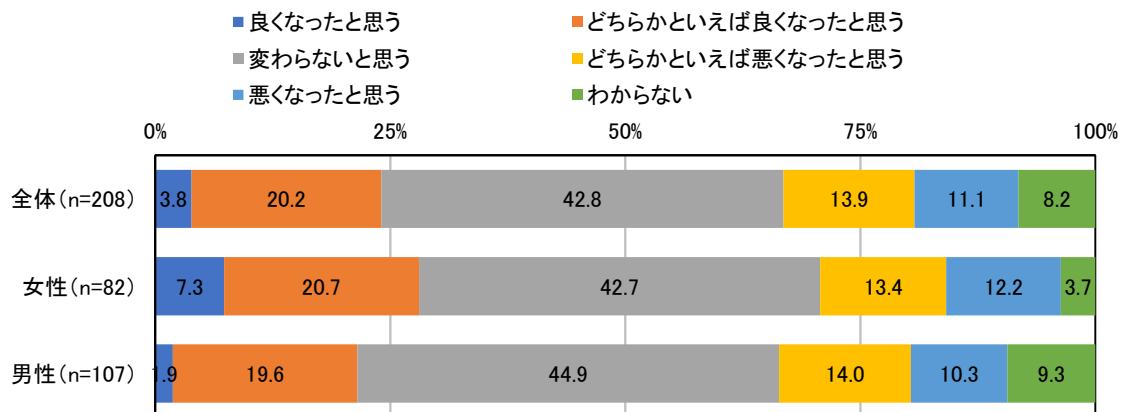
【Q11】

仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)が実現した社会とは「一人ひとりがやりがいや充実感を感じながら働き、仕事上の責任を果たすとともに、家庭や地域生活などにおいても、子育て期、中高年期といった人生の各段階に応じて多様な生き方が選択・実現できる社会」のことです。

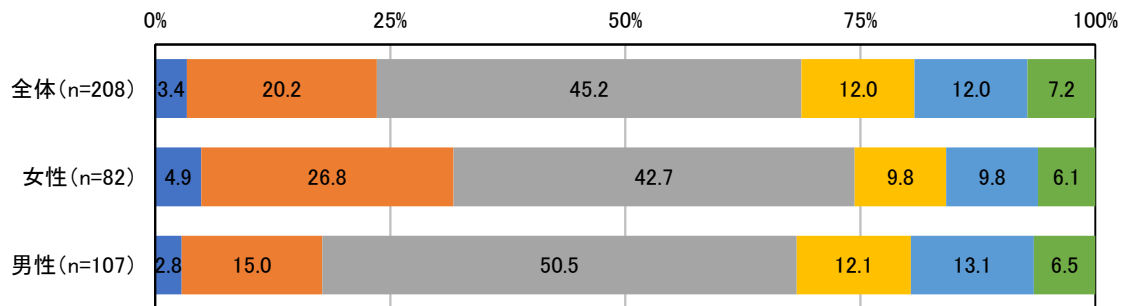
政府では、このような「ワーク・ライフ・バランスが実現した社会」について、以下の3つの項目を掲げています。

あなた自身の生活や身の回りの環境から判断して、それぞれの項目が1年前と比較してどのように変化していると思いますか。最も近いものをそれぞれ1つだけお答えください。

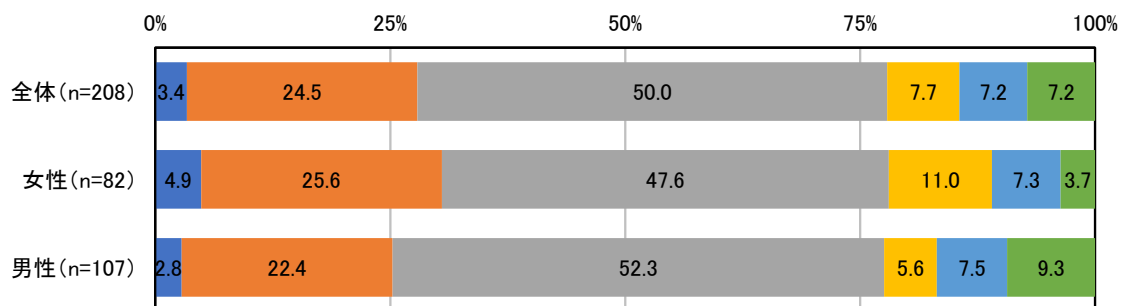
(1)就労による経済的自立が可能な社会 経済的に自立し、いきいきとした働き方たできるなど、暮らしの基盤が確保できる。



(2)健康で豊かな生活のための時間が確保できる社会 健康で、家族や友人と過ごしたり、自己啓発や地域活動に参加する時間を持てる豊かな生活ができる。



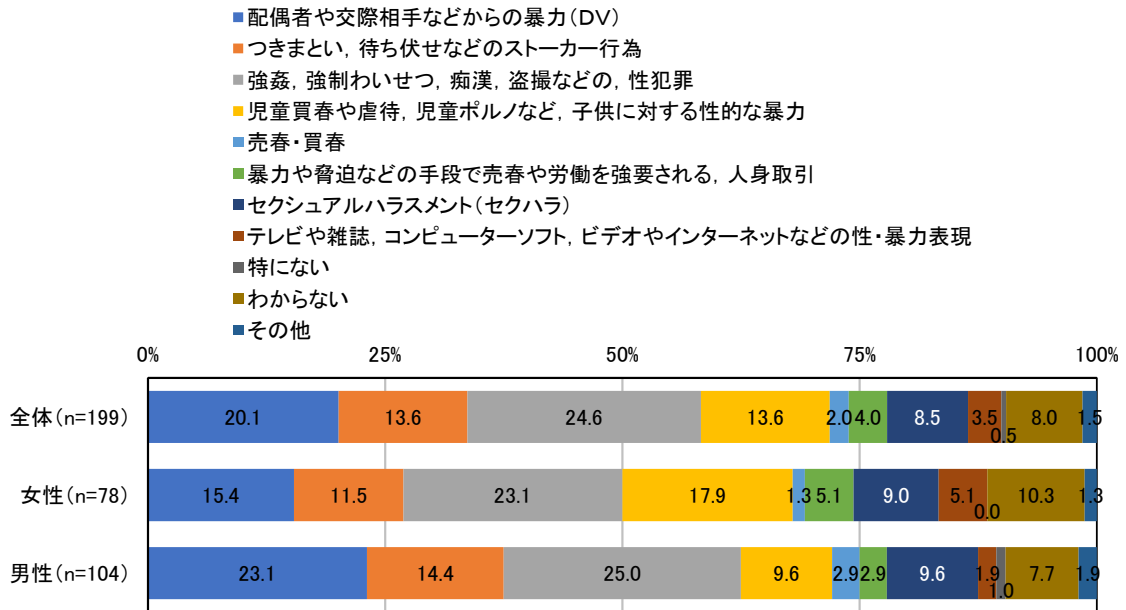
(3)多様な働き方・生き方が選択できる社会 誰もが、子育てや介護など個人の状況に応じて多様で柔軟な働き方や生き方ができる。



【Q12】

現在、政府は「女性に対する暴力をなくす運動」に取り組んで、次のような暴力への対策を進めることとしています。

この中であなたが最も対策が必要だと考えるのはどれですか。この中から1つだけお答えください。

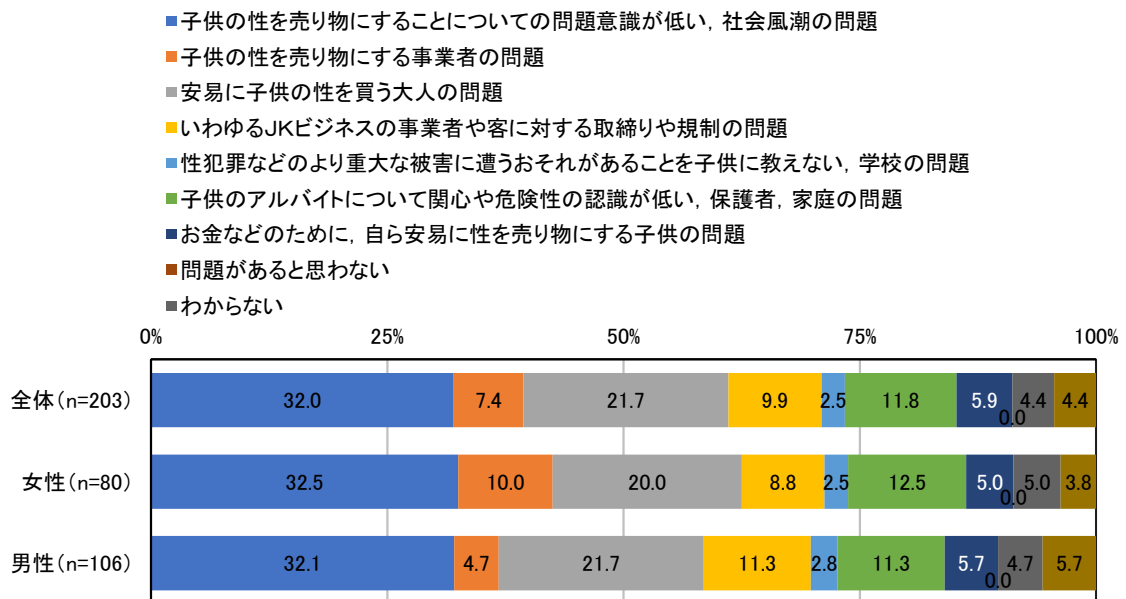


【Q13】

いわゆるJKビジネスとは、女子高校生などの子供の性を売り物とする形態の営業です。

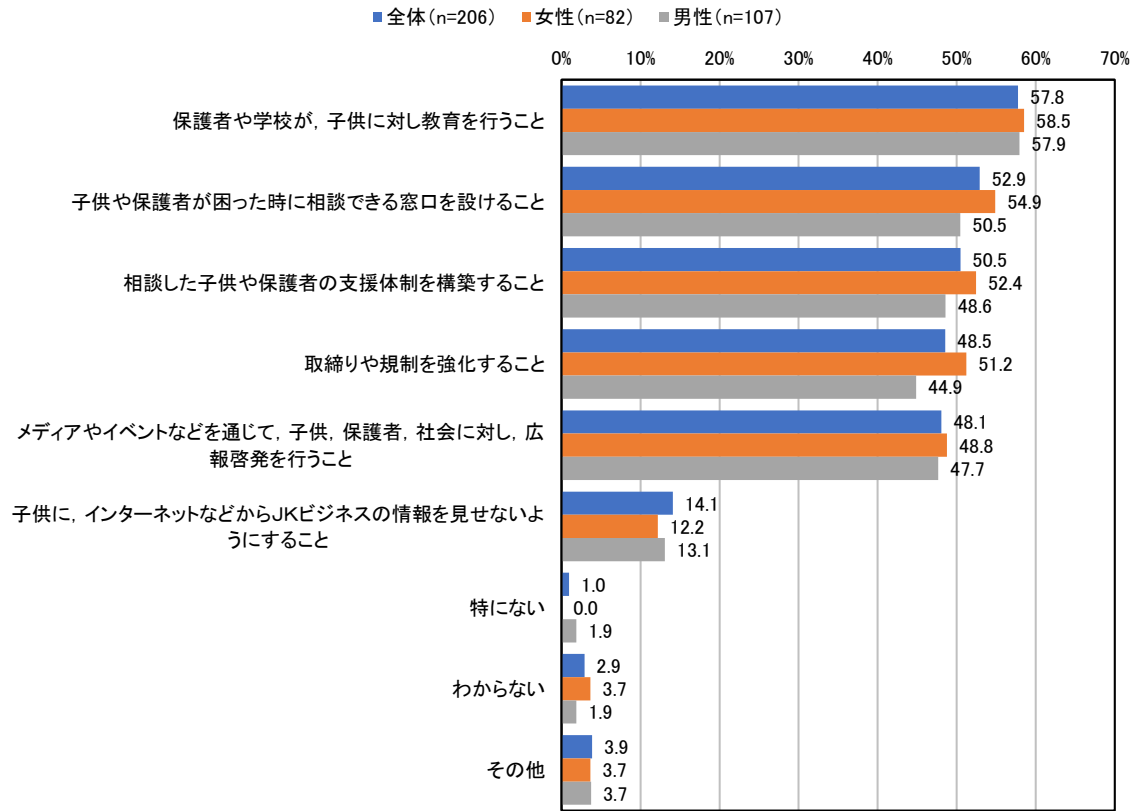
例えば、「リフレ」などと称してマッサージや添い寝をしたり、「散歩」などと称して客と2人きりで出かけるなど、様々な形態の営業が出現しています。児童買春などの温床になっているとの指摘もなされています。

あなたは、いわゆるJKビジネスのような子供の性を売り物にする営業による問題は、何が原因としますか。この中から1つだけお答えください。



【Q14】

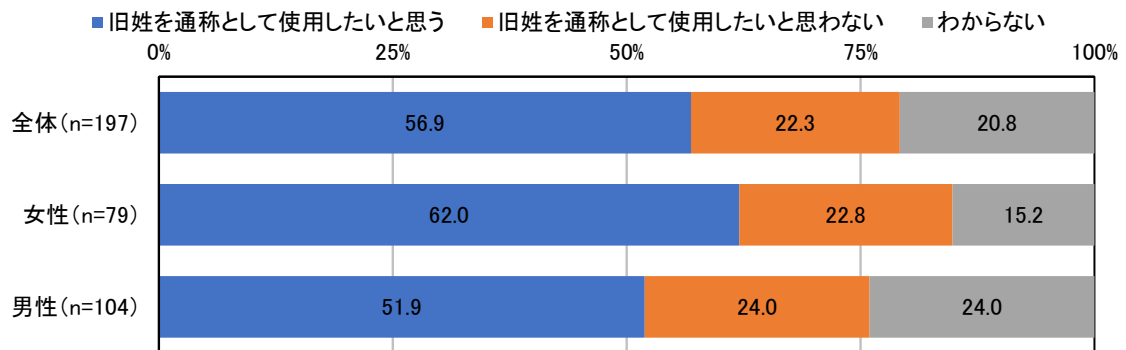
あなたは、いわゆるJKビジネスにより、子供が犯罪の被害に遭うのを防止するためには、どのようなことが必要だと思いますか。この中からいくつかもあげてください。



3. 旧姓使用についての意識について

【Q15】

あなたは、仮に結婚して戸籍上の名字(姓)が変わったとした場合、働くときに旧姓を通称として使用したいと思いますか。あなたが結婚なさっている、いないに関わらず、お答えください。



4. 男女共同参画社会に関する行政への要望について

【Q16】

「男女共同参画社会」とは、「男女が、互いにその人権を尊重しつつ喜びも責任も分かち合い、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮することができる社会」です。

「男女共同参画社会」を実現するために、今後、行政はどのようなことに力を入れていくべきだと思いますか。この中からいくつでもあげてください。

